

山岡望

（あきさか）

化學史家。

明治二十五年二月、二十七日三重縣注礼、昭

和五十三年八月、二十一日歿（一八九二—一九七六）。筆名山岡祐郎。第一高等

學校を經て、大正五年東京帝國大學理科大學化學科卒。翌五年第一高等

學校教授、昭和二十一年同校教頭、二十五年岡山大學教授と翌年辭職

し、日本獸醫畜産大學教授、のち國際基督教大學・武藏野女子短期大

學各教授歴任。山岡望伝編集委員會編『山岡望傳』あり『創高校教師

の生涯』(第2版・昭和二十一年二月、二十七日内田老鶴圖)がある。

著書『向嶽二年』(山岡祐郎著、大正八年八月四日博文館)等。